

重点施策点検・評価表

1-1-1

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興
重点施策	
1	安全で快適な教育の場としての学校施設の整備充実にも努める
	担当課(館)
①	小中学校の耐震対策事業の実施
	教育総務課
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・有浦小校舎ほか校舎7棟、桂城小体育館ほか3棟の耐震補強工事を実施する。また、山瀬小学校ほか1棟の屋内運動場等の吊り天井の非構造部材の耐震化工事を実施する。 ・学校施設の耐震化率を100%とし、耐震対策事業を完了させ、子どもたちが安全で、安心して学習できる教育環境を整備する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 安全で安心な教育環境の確保に向けて、耐震化事業の最終年度として有浦小学校ほか4校の校舎と、桂城小学校ほか3校の体育館の耐震工事を実施した。また、山瀬小学校ほか2校の屋内運動場などの吊り天井の非構造部材の耐震化工事を完了させた。しかし、田代中校舎と早口小体育館工事が、複数回の入札不調により工事の実施が見送られ、国への繰越手続きにより次年度に実施することとなった。学校施設の震化率は、平成26年度末の84.7%に比べ13.3%上昇して98.0%となり、事業を進めることができた。
課題等	繰越となった耐震化工事を、学校運営に十分配慮して9月までに完了させる。 工事完了により、小中学校の耐震化事業を完了させる。
	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	昨今、国内での地震が頻発していることもあり、行政としては、学校の安全は絶対確保しなければならない。耐震化率のように目標値を設定することは適切であり、目標値を下回ったのは、他の要因(入札不調)であったことは理解できる。努力したにも関わらず達成できなかったが、新年度の課題に掲げたことは、評価できる。
②	小中学校の長寿命化改良(大規模改造)事業の実施
	教育総務課
活動内容	25年度に桂城小ほか3校の大規模改造事業基本計画を策定したが、地方財政措置のある長寿命化改良事業に移行させ、全体の年次計画を作成しH28年度から事業着手を可能とする。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 事業は、公民館改築事業、中央図書館拡張事業、並びに耐震対策事業の最終年度となり多額の市費負担が発生していることから事業着手を見送っている。H25年度に桂城小ほか3校の大規模改修事業基本計画を策定したが、地方財政措置(40%)のある長寿命化改良事業への移行や全体の年次計画策定も見送られ、H28年度に着手時期などを検討することになった。
課題等	事業メニューの再検討による事業移行決定と、財源確保による市費負担の軽減を図りながら、事業着手時期を決め年次計画を策定する。 平成29年度に工事実施設計からの事業着手を目指す。
	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	評価が、「目標を大幅に下回る」になっているが、他事業や新規事業に多額の市費が発生したことが原因で予算が確保できず、評価のレベルが不本意な位置づけになった。しかしながら、目標に向け段取りは組んでいることから、そのことに関しては評価に書き加えてもいいのではないかと。状況を勘案しながらプランを組んでいることから、適切な進め方がなされている。

重点施策点検・評価表

1-1-2

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興
重点施策	
1	安全で快適な教育の場としての学校施設の整備充実に努める
	担当課(館)
	③ 小学校への太陽光発電システムの設置
	教育総務課
活動内容	公共施設再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金事業の活用により花岡小、矢立小に太陽光発電システムの設置工事を実施し、防災拠点施設としての機能を強化する。
点検評価	<p>■目標を上回る □目標どおり □目標をやや下回る □目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p> <p>防災拠点施設である、花岡小、矢立小に太陽光発電システムの設置工事を実施し、災害停電時に最低限の電気設備機能を確保し、また通常時の電気使用量の軽減による経費削減とCO2削減による環境負荷の低減が図られた。</p> <p>更に、災害による夜間停電時に、地域住民が安全に学校に避難できるように、太陽光発電システムの設置された8校に太陽光システム街灯を設置した。</p>
課題等	<p>適正な管理・運用を図ること。</p> <p>取組の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止検討</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 単年度</p>
学識経験者等の意見	評価は、適切である。最低限の設備を整備するだけでなく、当該事業のように、財源確保が可能であるなら、追加措置(街灯設置)する施策は、行政マンとして適切な発想である。
活動内容	
点検評価	<p><input type="checkbox"/>目標を上回る □目標どおり □目標をやや下回る □目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)</p>
課題等	<p>取組の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止検討</p> <p><input type="checkbox"/> 単年度</p>
学識経験者等の意見	

重点施策点検・評価表

1-2

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興		
重点施策			
2	健康維持増進の場としてのスポーツ、レクリエーション施設の整備充実に努める		担当課(館)
	① 適切な施設補修の実施		教育総務課
	活動内容	各施設の快適性、安全性、美観等に配慮し、計画的な整備補修を実施する。 (27年度は田代野球場内外野高低差改修工事・長根山陸上競技場トラック路面補修など)	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 田代野球場内外野高低差改修工事、長根山陸上競技場トラック路面補修は計画どおり実施した。 その他、市民プールの漏水配管替工事等、7件の改修工事を実施し、安全で、快適な施設環境整備に努めた。	
	課題等	今後も、各施設の快適性、安全性、美観などに配慮し、計画的な整備改修を実施する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	長根山陸上競技場の公認更新が延期され、大会が開催されなかったことなど、市民及び関係団体に迷惑をかけた過去の経験が、施設の整備に活かされた。また、施設の機能面の充実のみならず、多角的な配慮(美観等も)がなされていて、望ましい方向性をもって進められている。大会が開催されることは、市民にとってもいいこと。評価できる内容である。	
	活動内容		
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満)	
	課題等		取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見		

重点施策点検・評価表

1-3-1

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興		
重点施策			
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実努める		担当課(館)
	① 市民文化会館の大規模改修事業の実施		教育総務課
	活動内容	平成20年度から平成28年度の9年間の年次計画で実施している文化会館大規模改修事業として、今年度は電気設備・舞台機構改修工事を実施する。外壁や駐車場不足などの残された課題について、全体事業計画の見直しも含め課題解決に取り組む。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 計画に従い、H27年度は老朽化した電気設備・舞台機構改修工事を実施し、快適性と安心・安全性を向上させた。 新たな課題である、外壁や駐車場不足については、簡易調査と新たな駐車場敷地の確保の可能性を調査した。	
	課題等	事業計画の最後となる冷暖房施設の改修工事を確実に実施する。 また、外壁や駐車場不足など、残された課題の解決に向け新たな年次計画を策定し取り組んでいく。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	教育委員会所管施設は数多くあり、担当する職員数が十分なのか心配されたが、当該事業のような場合は、都市計画課職員と連携しているということで安心した。連携できるものは、そのように進めることが望ましい。課題としている冷暖房施設の改修工事は、来客対応だけでなく、楽器対応にもなり大切なこと。外壁の劣化が目立つが、本当に現状の外壁でよかったか、多少疑問は残る。駐車場不足の解消に向け取り組もうとしていて、評価も適切である。	
	② 公民館改築事業及び移転事業の実施		教育総務課
	活動内容	長木公民館雪沢分館屋根葺替等工事を実施するとともに、次年度工事に向けて長木公民館改築工事実施設計、矢立公民館移転改修に係る実施設計を実施する。	
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 長木公民館雪沢分館屋根葺替等工事は、計画どおり敬老会に間に合わせ完成させた。長木公民館改築工事に係る実施設計は、6月で予算を措置し、地元関係者と協議を重ね、年度内に完了した。また、矢立公民館の旧矢立中への移転工事に係る実施設計も地域住民との協議を重ね完了させた。 同時に、それぞれの工事を次年度(H28)に実施できるように、当初予算に工事費を確保した。	
	課題等	各工事の発注を早期に行い、H29年正月の利用開始を可能とする。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	実施設計の実施に留まらず、28年度当初予算に工事費を確保し、「目標を上回る」と評価したことは、理解できる。さらに、年度末の利用開始ではなく、正月の利用開始を課題に掲げ、取り組もうとしていることは、早く使いたいという住民の気持ちに込めている。早期に利用可能となれば、利活用の向上にむけて、住民(利用者)への要請が可能となり、公民館の機能向上が図られる。		

重点施策点検・評価表

1-3-2

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興		
重点施策			
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実努める		担当課(館)
	③ 中央公民館等の社会教育施設の維持管理		教育総務課
	活動内容	中央公民館廊下照明器具改修工事他の実施により、社会教育施設の良好な施設環境の維持を図る。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 中央公民館廊下照明器具改修工事、勤労青少年ホームトイレ改修工事など、社会教育施設について、危険性や緊急性等の判断により優先順位をつけ24件の工事を実施した。また、各施設全体で58件の修繕を実施し、利用者にご不便と支障を来さないように対処した。	
	課題等	今後も、各施設の快適性、安全性、美観などに配慮し、計画的な整備改修を実施していく。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	教育総務課が全施設の課題等を、日常的に把握するには無理がある。施設利用者と身近に接している施設管理者からの声を吸い上げ、時代の要請に応じていかなければいけない。課題の中に快適性、安全性だけでなく、「美観」も加味されているところは、評価したい。	
	④ 社会教育施設の耐震対策事業の実施		教育総務課
	活動内容	耐震性能を有していない田代公民館の耐震補強工事実施設計を実施する。	
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (達成率100%超) (95~100%) (80~94%) (80%未満) 目標どおりに田代公民館の耐震工事実施設計を完了させた。同時に、来年度(H28)の耐震工事が実施できるように予算を確保をした。	
	課題等	公民館活動に支障の無いように工事を実施する。	取組の方向性 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	実施設計の実施に留まらず、必要な工事が付加できるよう予算確保し、「目標を上回る」ことができたことは、評価できる。耐震化工事など施設を整備することにより、施設設備にふさわしい事業を展開するよう利活用推進者に要請もできる。		

重点施策点検・評価表

1-3-3

基本目標				
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興			
重点施策				
3	豊かな人間形成の場としての社会教育施設等の整備充実努める		担当課(館)	
	⑤ 上川沿公民館への太陽光発電システムの設置		教育総務課	
	活動内容	公共施設再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金事業の活用により太陽光発電システムの設置工事を実施し、防災拠点施設としての機能を強化する。		
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 防災拠点施設である、上川沿公民館に太陽光発電システムの設置工事を実施し、災害停電時に最低限の電気設備機能を確保し、また通常時の電気使用量の軽減による経費削減とCO2削減による環境負荷の低減が図られた。 更に、災害による夜間停電時に、地域住民が安全に公民館に避難できるように、公民館6カ所に太陽光システム街灯を設置した。(主要公民館に全て設置された。)		
	課題等	適正な管理・運用を図ること。		取組の方向性
				<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	上川沿公民館への太陽光発電システム設置工事の実施は、目標通り。さらに、公民館6カ所に太陽光システム街灯を設置したことは、たいへんありがたい。災害停電時に電源確保することにより、情報のやりとりが可能になる。このことは、市民の安全確保に繋がる。評価は、妥当である。		
	活動内容			
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)		
課題等			取組の方向性	
			<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度	
学識経験者等の意見				

重点施策点検・評価表

1-4

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興
重点施策	
4	教育委員会活動の市民への周知を図る
	担当課(館)
	① 教育委員会ホームページの充実
	教育総務課
活動内容	教育委員会の活動が市民に理解されるよう、教育大綱、教育委員会会議の議事録、教育委員会点検評価の公表と、開かれた教育委員会としてより透明性を図るため、ホームページの内容充実を努める。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 教育の目標や施策の根本的な方針となる「教育大綱」、総合教育会議の議事録、並びに教育委員会会議の議事録をホームページで公表し教育委員会の活動内容の透明化を図った。 また、教育委員会の重点施策の点検・評価について、学識経験者の知見を活用し実施事業の客観性を確保し公表し、その他情報も発信し内容充実に努めた。ホームページへのアクセス数は7,650件で月平均約640件となっている。
課題等	常に最新情報の発信と、内容の整理・更新を行う。 ホームページ利用者に、分かり易く利用しやすい環境とする。 大館の教育の理念と実践について、市民への周知と全国への発信が必要である。 ホームページ以外でも、定例記者会見や報道機関への取材要請などの積極的な情報発信が必要である。
	取組の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	ホームページの情報量からすると、手間暇がかかるものと想像される。このことに時間が割かれすぎると、他がおろそかになるのではないかと心配されたが、説明を伺い安心した。時代の流れでもあり、適切に情報を発信していただきたい。評価は、妥当である。
活動内容	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)
課題等	
	取組の方向性
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	

重点施策点検・評価表

1-5、1-6

基本目標			
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興		
重点施策			
5	スポーツ関係団体との連携・支援に努める		担当課(館)
	① スポーツ関係団体との連携・支援		スポーツ振興室
	活動内容	体育施設の指定管理者である体育協会、市内3地区の総合型スポーツクラブと連携を図り、市民のニーズに応えるきめ細かいスポーツ事業を展開する。また、山田記念ロードレース大会などの開催にあたり、主管競技競技団体の高齢化や会員不足により、従来の取り組みが難しくなっている現状から、各競技団体との意見要望を踏まえ、支援も含め、市スポーツ振興の基盤である競技団体との連携を図っていく。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
	課題等	市内の総合型スポーツクラブ(BTO,ひない、田代)の活動については、BTO(ブレイジングトルシーダ)はすでに自立し、活動も順調であるが、後発のひないスポーツクラブ及び田代スポーツクラブの活動については、地域スポーツ活動の中核団体として、今後自主運営へ移行する過渡期を迎えている。特に田代スポーツクラブにおいては、会員の確保が進まず、今後の活動について市としてもその支援に努めたい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・主管競技団体の会員の高齢化に伴い、会員の絶対数が不足している現状を踏まえ、大規模大会などの運営について他団体に協力を仰ぐなど工夫が見られ評価したい。 ・総合型スポーツクラブが大館市に根付いてきていることは、とても良いことである。ひない、田代が早く自立することが望まれるが、totoからの補助期間内で一定程度自立できるよう継続した指導、助言をお願いする。		
6	生涯スポーツを推進する		担当課(館)
	① 生涯スポーツの推進		スポーツ振興室
	活動内容	生涯スポーツについては、市スポレク祭やニュースポーツレストランの開催などを通じ、高齢者も手軽にできるニュースポーツの普及に努めてきたものである。今年で3回目となる全市のイベントであるチャレンジデーは、個人、町内会レベルでの参加も多く、年間を通じてスポーツをする機運の醸成に繋げたい。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満)	
	課題等	生涯スポーツを健康づくりと捉え、競技団体、体育協会と協力し、機会提供の場を地域まで拡大したい。健康課、地区公民館にも同様の講座等が存在するので、連携して生涯スポーツ、健康増進を推進したい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・ニュースポーツの普及については、高齢者の寝たきり予防など健康増進につながると考えるので、PRなど継続した取り組みをお願いする。 ・チャレンジデーの昨年の勝利は、町内会、企業、学校等に浸透してきた結果だと考えるので、参加率を向上させるため、更なる取り組みをお願いする。		

重点施策点検・評価表

1-7、1-8

基本目標	
1	信頼と安全を築く教育環境の整備充実及びスポーツ・レクリエーションの振興
重点施策	
7	スポーツ少年団指導者や地域スポーツ振興に資する人財の発掘・育成に努める
	担当課(館)
①	スポーツ少年団指導者や地域スポーツ振興に資する人財の発掘・育成
	スポーツ振興室
活動内容	スポーツ少年団の社会体育化によって、指導者の確保が大きな課題である。毎年スポーツ少年団の指導者研修には多くの保護者が参加され、資格を有し、活動を支えているものの、専門的な指導者の確保は困難な現状である。地域においてもそのスポーツの振興には、スポーツ推進委員がその役割を大きく担っていますが、より専門的な指導者が求められている。親任せの指導体制から、指導者養成講座等を開設、やるきのある方を広くその人財を求め、スポーツ指導者の育成・発掘を検討する。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 今年度もスポーツ少年団活動の現地視察を市スポ少本部と実施し、現状把握と指導者要望に対応してきた。地域スポーツ振興へ大きな役割を担うスポーツ推進委員においては、各地区スポーツ事業へ中心的に参画し振興を図っている。指定管理者である体育協会においては、独自にバレーボール、陸上、サッカー等の講習会を開催し、指導者の育成・発掘に努めている。
課題等	来年度、社会体育化3年目を迎えるスポーツ少年団活動であるが、ほとんどが保護者父兄の指導者でそれぞれ頑張っているが、どうしても短期間になりがち。長期的な指導者の育成、発掘が大きな課題。
	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・小学校部活動の社会体育化に伴いスポーツ少年団活動が3年目を迎え、指導の継続性、連続性が失われている課題が浮き彫りになっている。他地区も開始当初は同様な課題を抱えていたと思うので、他地区の事例を参考するなど、競技団体と連携しながら課題克服に取り組んでいただきたい。 ・現在、単一種目のスポーツ少年団が大多数であるが、今後、複数種目を実施するスポーツ少年団のメリットを研究、啓発しながら、その育成にも取り組んでいただきたい。
8	大会や合宿誘致などのスポーツツーリズムを推進する
	担当課(館)
①	大会や合宿誘致などのスポーツツーリズムの推進
	スポーツ振興室
活動内容	これまでも国体、インターハイ、各種全国大会などを開催してきており、来年の日本スポーツマスターズや再来年のねんりんピックの開催も決定しております。今後も競技団体との情報共有を進め、積極的誘致に努めていく。また、合宿誘致についても、2年続いた中央大陸上部の夏季合宿の継続と新規誘致を促進するための施策(助成制度、PR、受け入れ体制)の整備を図りたい。
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る (達成率100%超) <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり (95~100%) <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る (80~94%) <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る (80%未満) 楽天主催のイースタンリーグ公式戦を田代球場で、往年の名選手によるドリームベースボールを樹海ドームで開催し、市内外から多数の観客が訪れた。来年度も日本スポーツマスターズのソフトテニス競技、25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン大館大会が開催予定であり、更に29年度はねんりんピック3競技(ソフトバレー、ソフトテニス、ゲートボール)も予定され、大会等の誘致は順調である。
課題等	大会やイベント誘致は、市内の大規模体育施設(ドーム、樹海体育館、陸上競技場、高館テニスコート)で来年度、再来年度各種大会が予定されている。課題としては合宿誘致。今まで誘致にあたって市独自の施策がなく、積極的な誘致活動が出来なかった。今後、合宿誘致に向けた独自の補助制度等の施策が必要。
	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・市のホームページを活用した体育施設のメリット(施設概要、実施可能種目など)を発信し、競技団体の人脈等ネットワークの活用など、合宿誘致に努めていただきたい。 ・大規模大会の誘致については、評価では「目標どおり」としているが、(私の所感では)「目標を上回る」と感じているので、今後も継続した取り組みをお願いしたい。